

星稜 サ・エ・ラ

seiryô çà et là 2010 No. 16

inaokigakuen news letter



特集

シリーズ「星稜の人間教育 徳・知・体」

第3回『知』

知性を育み、 人間性を磨く星稜の教育

花岡美代次 稲置学園教学担当理事

学園各校の知育への取り組み

[金沢星稜大学/星稜女子短期大学/星稜高等学校/星稜中学校/星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園]

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

金沢星稜大学総合研究所だより

星稜Information

今日から、それぞれの未来へ。
星稜高等学校
平成21年度卒業式挙行

第3回
『知』

知性を育み、人間性を磨く星稜の教育

「隣人を愛し、地域を愛し、社会に貢献できる人づくりこそが徳育・知育・体育を三位一体とする学校教育の務めである」。稲置学園の教育の原点は、稲置繁男初代理事長が唱えた教育理念にあります。人間性を重んじる学園教育の現在を、「徳・知・体」それぞれの視点から紹介している、星稜サ・エ・ラのシリーズ特集。第3回となる今回は、学校教育の中心となる「知育」についてご紹介します。



「徳育・知育・体育」が
一体となって、人間性を育む。

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」。これが稲置学園の建学の精神です。この一見平易な言葉には、稲置繁男初代理事長がさまざまな教育経験を重ねながら辿り着いた、教育の真理とも言える大きな意味が含まれています。

建学の精神のいちばん初めに置かれた言葉である「誠実」は、誰もが求め、また求められる美徳です。そこには、他者ではなくまず自分に誠実さを求めなさいという教えが込められています。己

が誠実であることからのみ、すべてが始まるのだということです。

「社会に役立つ」も言葉としてはありふれたものですが、社会に貢献するためには、誠実さはもとより自分自身にそれだけの能力がなくてははいけません。社会に役立つために求められるのは、その人の全人格的な実力です。ではその力をつけるためにはどうするか。そこにこそ我々の教育の意義があるでしょう。

建学から現在までの稲置学園の歴史を貫く人間教育の理念。それをさまざまな面で教育の現場に反映し、活かしていくことが学園教育の基礎となります。

変わらない個性を伸ばし、
変わっていく姿勢を育む。
それが稲置学園の人間教育です。





初代理事長は学生・生徒たちに「勉強ばかりするな」とよく言っていたというエピソードが残っており、当時の先生方にも、生徒に勉強勉強と言っているだけだと戒めたということでした。その言葉の真意には、徳・知・体のバランスが取れた全人格的な人を育てるのが私たちの教育なのだという信念があります。「德育・知育・体育」が一体となって、教育の本質である人づくりを行うことが今も変わらぬ学園の責任だと言えます。

目標は生徒・学生一人ひとりへの「オーダーメイド教育」。

稲置学園の中心には「德育・知育・体育」からなる人間教育の理念があります。その前提のもとで、多くの学生・生徒たちが学ぶ学園として「知育」が非常に重要なものであることに間違いはありません。そしてその知育に関して、私たちが特に大切にしなければならぬことが二つあると考えています。

一つめは、学生・生徒一人ひとりの個性に対して丁寧な教育をするということです。初代理事長は「人は必ずどこかにいいところを持っている。それを伸ばすのが教育だ」と言われています。また、英語で教育を表す「education」は、「外へ出す」という意味を元にしていま

す。つまり教育の本質とは、学生・生徒それぞれの資質を引き出して伸ばすことです。教える者が学生・生徒一人ひとりに備わった資質を見つけてあげることができれば、それを伸ばすことは不可能です。

教育の基本は、教師と学生・生徒の一对一の関係だと考えます。多くの学生・生徒が学ぶ学園という場所では、学生・生徒を集団として捉えてしまう懸念と隣り合わせです。しかし、それは稲置学園の教育理念に反しています。学園の教員一人ひとりが学生・生徒一人ひとりへの教育を実施する、いわば「オーダーメイドの教育」が稲置学園の教育であり、これからも引き続き取り組んでいかなければならない目標です。

学び続け、成長し続ける「自己変革力」を備えた人間になってほしい。

二つめは、知識を与えるのみではなく、知識を求め続ける姿勢を教えるということです。21世紀は知識基盤社会と言われています。これからの社会に貢献する人間を輩出するためには、やはり知識を与える教育が必要であり、学生・生徒は勉強をすることが第一の基本です。それは変わらないでしょう。

しかし同時に、学問は常に進化し、知識はすぐに古くなるということも考えなければなりません。しかもそのサイクルは昔とは比べ物にならないほど速くなっています。学校で学んだ知識がすぐに使えなくなってしまうとしたら、私たちが学生・生徒に教えるべきことは、どうすれば学び続けることができるか、将来に亘って知識をどう吸収していけばよいのかという方法論であり、姿勢

花岡美代次
稲置学園 教学担当理事



であろうと思います。

「進化論」で有名なダーウィンの言葉に、「もっとも強いものが生き残るのではなく、もっとも賢いものが生き残るわけでもない。唯一生き残るのは変化できるものである」というものがあります。社会の変化に適切して自分自身を変えていく自己変革力は、これからの時代にはますます重要になってくるでしょう。新しい知識を学び続け、またそれを実行に移す行動力を持った人間、知識のみではなく知恵を備えた人間をこれからも育てていきたいと思っています。

「星稜に任せておけば安心」。 安心して教育を任せられる 学園であり続けたい。

変わらない個性を育て、変わっていく姿勢を育てる。端的に言えば、それが稲置学園の教育です。しかし変わっていく姿勢は学生・生徒たちだけに求められる

ものではありません。世界的な不況や日本の少子化など、教育を取り巻く環境が厳しくなっている現代、私たち学園にもまた同じものが求められていると考えています。

誠実にして社会に役立つ人間、徳・知・体を備えた全人格的な人を育てて社会に送り出すという星稜教育の変わらぬ個性を守りながら、現代に求められる有為な人を育てられるよう、前向きな変化を続けていくことが今後も学園に求められるでしょう。

金沢星稜大学をはじめとして、稲置学園各校のこの数年の変化にはめざましいものがあり、よい方向へ進んでいく好循環が生まれていると感じています。これは、一人ひとりの学生・生徒たちはもちろん、すべての教職員が日々の努力を重ねてきた結果であらうと思います。これからも自己変革力をもって、保護者の皆様が安心して教育を任せられる学園であり続けたいと考えています。

**金沢星稜大学の教育の根幹は
「正解のない問題」を克服する
人間力を育むことにあります。**

金沢星稜大学が学生たちに身につけてもらいたい人間力とは、「正解のない問題」と向き合い、乗り越える力」だということです。高校までの学問は、知識を覚えることで誰もが答えにたどり着くことのできる「正解がある学び」です。しかし一歩社会に足を踏み出せば、答えのない、あるいは答えが何通りもある問題に必ず直面することになります。

ます。その「正解のない問題」に対して、自分の力で、もしくは友人と協力して克服することのできる人間を育てることが、本学の教育の根幹にある人間力の考え方です。

今、企業はどんな人間を求めているのでしょうか。企業の方々にお話をうかがうと、多くの企業から「元氣のある人」「コミュニケーションが取れる人」という回答が返ってきます。しかしそれらは、以前の学生なら特に求めはしなくても十分備えていた力でした。近年はその力が弱ってきたために、多くの企業が口を揃



金沢星稜大学 教務部長
中本義徳 経済学部教授

キャリア教育を重視し、 学生一人ひとりの 「自分を超える力をつける」 金沢星稜大学





学園の教育理念に重ねて表現すれば、私たち大学教員が向き合うのは一人ひとりの学生であり、彼らが社会に貢献できる力を備えて卒業できるよう指導していく責任があります。そこで本学では、社会で活躍できる人間になるという卒業目標に向けて、入学当初から「初年次教育を含むキャリア教育」を開始しています。その第一段階にあるのが5年

一人ひとりのキャリア形成をサポートする「キャリア教育」と経済学部「W(ダブル)ゼミ」。

えてそれらの力を求めなくてはいいなくなってしまうということです。
企業が元気やコミュニケーション能力を求める本当の理由は、困難を克服する力が社会人には必要不可欠であるからです。正解のない問題に直面したとき、「どうすればよいかわからない、誰か教えて」という指示待ちの人間ではなく、自ら動き、他の人と協力して乗り越えられる人間を企業は求めています。私たちは、社会に役立つ人間を育成する大学として、その要請に応える人間を育てる教育を展開しています。

前から経済学部でスタートした通称「Wゼミ」です。順調に大学生活を送るためには1年次がいちばん気をつけなくてはいいけない期間であり、いかに学生の人数が多くてもその時期の一人ひとりをしっかりとケアできるよう、経済学部では新入生は必ず「基礎ゼミナール」と「ビジネス基礎演習Ⅰ」のふたつのゼミに所属し、学生にとっては自分の担当教員が常にふたりいるという体制を採用しています。

経済学部のみでこれを実施している理由は、人間科学部が開設されたのは3年前であり、また学生がきわめて少人数だということもありますが、スポーツや教師といった将来自分が進みたい方向性が比較的定まっている人間科学部の学生に対して、経済学部の学生は将来の選択肢が幅広いだけに早い段階から自らのキャリアを考える必要性が高いという理由があります。もちろんすべての学生ではありませんが、過去には「とりあえず経済学部、将来は卒業するまでに考える」という学生が少なからずいたのも事実です。その課題を解決するため、それぞれの学生がどのように自分の人生を描いていくのかを入学当初からしっかりと指導すること



で、キャリアの第一歩を順調に踏み出すようにしています。
今ほどの大学でも「面倒見のよい」大学であるためにはどうすればいいかというところが課題となっており、本学はどうやってそれを実現しているのかと他大学の方から質問されることがあります。そういった点から見ても本学のWゼミは大変オリジナリティのある、また意義のある取り組みだろうと思っています。

研究大学ではなく、教育大学。人を育て社会に貢献することが本学の役割だと考えます。

Wゼミは経済学部のみですが、人間科学部でも1年次に「基礎ゼミナール」を実施し、初年次からのキャリア教育を行っています。両学部ともに21年度の新入生から「キャリアデザイン研修」を試行的に実施したのを端緒として、自己分析や大学で学ぶ意義、学習技法、就業意識、インターンシップ、就職活動と、それぞれのキャリアデザインを形成するための取り組みを展開していき

ました。
しかし、本学のキャリア教育についてはまだまだこれからが本格的なスタートだと考えています。よりステップアップしていくためにはどうすればいいか、学生にとってこの大学で学ぶことすべてがキャリアにつながっていくと感じられるためにはどうすればいいか、これからも研究と改善を重ねていきたいと思っています。
本学は、これからも研究大学ではなく教育大学として、人間教育を通じて地域に貢献していかなければなりません。教育ということには妥協せず、よりよい教育の実践を追求していくことが求められていると考えています。

中学生の頃、金沢駅で人が倒れた際に迅速に対応していた人を見て憧れ、将来消防士を目指そうと思いました。
高校時代は野球部に所属しており、厳しい練習に夏でも一日も休まずに励んだおかげで忍耐力がついたと思います。たくさん怒られもしましたが、常に自分の行動を振り返って反省し、次に活かすという姿勢が身についたのも野球部での経験のおかげかもしれません。
また大学在学中は、CDPという公務員を目指す学生のための特別プログラムで、消防士を目指す仲間たちと出会いました。みんなの高い意識には刺激されましたし、いい意味で競争し合えたと思っています。



井村 祐輔
白山石川広域消防本部勤務
H16年度星稜高等学校卒
H20年度金沢星稜大学卒

私が星稜で学んだこと

星稜女子短期大学

専門科目、教養科目に続く
本学第三の教育の柱。
それが「人間・キャリア教育」です。

星稜女子短期大学は、経営学や簿記、パソコンや情報処理などの知識と技能を身につける専門教育と、人文社会系、自然科学系などの教養を磨く教養教育をふたつの柱とし、社会が求める実践的な能力を備えた人材の育成において、開学以来、地域の多くの企業から高い信頼を受けてきました。

しかし企業が求めるのは、単に知識やスキルを身につけただけではなく、魅力的な人間性も有した人であるということが、ますます明らかになってきています。魅力的な人間性とは、具体的には協調性や積極性、コミュニケーション能力の高さなどです。そこで、社会人としての礼儀やマナーはもちろん人間的な魅力も備えた女性を育て、現代社会の要請に応えようと導入されたのが、本学第三の柱である「人間・キャリア教育」です。

本学の教育理念は「知性と感性を育む教育」であり、教育の目的のひとつとして、「道徳心を培い、規範となる」人間教育を行うと唱えています。理論重視、知識重視の大学教育にあって、体験によって人間性を磨くカリキュラムを本学がいち早く取り入れた理由は、学園の建学



星稜女子短期大学では
 体験重視の「人間・キャリア教育」で
 社会で活躍できる女性を育てます。

星稜女子短期大学 教務委員長
 辻 建一 准教授





の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」にも深く通じています。

石川県唯一の女子大として、また2年で社会へ送り出す短大として実践的な教育を行っています。

人間・キャリア教育は、3つのカリキュラムからなっています。第一は「女性を活かす教育」科目群です。全国的に女子大の共学化が進み、石川県でも女子大は本学のみとなりました。県内唯一の女子大として、女子大ならではのカリキュラムを設定し、社会で活躍できる女性を育てようというのが基本的な考え方です。

その中でもっとも特徴的なのが「女性とビジネスマナー」であり、ここではビジネスマナーや接客対応の仕方などを、実践的に修得していきます。これは、元はビジネスコースのみの必修だった科目を、さまざまな業種で役に立つ内容ということで全コースの必修科目としたものです。卒業生たちからも、今の仕事でとても活きていると高い評価を受けている科目です。

第二は「クラス・コミュニティ」です。ひとりの教員と十数人の学生たちがコミュニティを密にしながら有意義なコミュニケーションを築いていくという趣旨の科目です。「クラス・コミュニティ」を通して、教員は学生生活のさまざまな面で丁寧なサポートをし、学生一人ひとりの個性を伸ばしていきます。2年次には、ゼミナールの教員が引き続きその役割を担っていきます。

座学では得られない経験から人間的な成長の機会を与えるのがゼミナール・コミュニティです。

第三が「ゼミナール・コミュニティ」であり、これが人間・キャリア教育の中でもっとも特色ある取り組みだと言えます。例年さまざまなプログラムで活動していますが、学外に出て地域や社会と関わりながら、座学だけでは得ることができない人間的成長の機会を学生たちに与えるというのが、各プログラムに共通する基本的な考え方です。

「ゼミナール・コミュニティ」を通じて学生たちは、さまざまな人々と関わります。ひとつ例を挙げると、地域特産物を使ったコンビニ弁当の開発を行った「地域とビジネス」では、その活動の中で生産現場では生産農家の方、試作段階ではクッキングスクールの方、商品化の過程ではコンビニエンスストアの方や広告代理店の方とそれぞれ協力しながら、地産地消による地域活性化の課題に取り組んでいます。実際に社会で責任を持って活動している方々と関わる「ゼミナール・コミュニティ」は、やがて社会人となる学生たちに自覚を促す機会でもあると言えます。

専門教育、教養教育、そして人間・キャリア教育の三本の柱を持つことで、本学



は知識やスキルのアップと人間的成長とともに果たすカリキュラムを実現しました。本学学生の入学動機には、やはり資格取得や就職の有利さという理由が多いのは確かですが、大学教育の意義とは、資格や就職など形に残るものだけを与えることではないはずです。星稜女子短期大学で2年間を過ごした卒業時には、学生たちは当初に期待した以上の果実を得て、それぞれが自信を持って社会に羽ばたいてくれることでしょう。

私が星稜で学んだこと



新本 由美子

みずほ証券株式会社勤務
H17年度星稜高等学校卒業
H19年度星稜女子短期大学卒業

私にとって星稜女子短期大学は、就職するために必要なマナー等を実践的に学べる短大でした。実際に入ってみて、ビジネスマナーや検定の支援を受けられるだけでなく、教職員の方々の丁寧な指導が、私のやる気を引き出してくださったと思っています。特に印象に残っているのが「ビジネスマナー」の講義です。先生は厳しいのですが、頑張った分だけ評価をしてくださる先生で、すごくモチベーションが上がったのを覚えています。また、「ゼミナール・コミュニティ」で地域の方と触れ合ったときの経験が人とコミュニケーションをとるというのがこんなに楽しいことなんだという気持ちになり、今の「営業」という仕事をやりたいと思うきっかけになったと言っても過言ではありません。

お客様の中で「星稜」出身の方にはしばしば会おうのですが、「星稜」という話題から次につながることもあり、「星稜」出身でよかったなと思います。

今の仕事は、お客様からの信頼を得ずして成り立つものではありません。だからこそ、お客様とのコミュニケーションを継続し、一生懸命に努力を積み重ねることで、誠実に仕事ができる人間でありたいと思います。

まずは建学の精神を
柱に据えた人間教育。
その次が勉強です。

干場校長（以下、干場）星稜中学校・星稜高等学校の教育を語る上で、やはり第一には建学の精神を柱に据えた人間教育が挙げられるでしょう。勉強だけ部活だけではなく生活面も含めてバランスの取れた人間を育てていきたい。まずはその基本があつて、その次が勉強です。保護者の方々が星稜中学・高校に求めるものは進学、それも上級学校への進学を希望されている方が圧倒的に多いですから、我々はその期待に応えていかなければなりません。

山森先生（以下、山森）高い学力を身につけるための取り組みとして、星稜高校ではA・B・Pの3つのコースがあります。Bコースは習熟度別にトップ、セカンド、レギュラーと三段階に分けられています。カリキュラム面ではAコースで毎日、Bコースでも日によっては7限まで授業を行っており、他の高校に比べると英・国・数・理・社の主要五科目を

中心に単位を多く設定しています。授業時間を確保するために夏休み、冬休みに補習を実施していますが、生徒たちも熱心にほぼ全員が参加していますね。
干場：習熟度別クラスは毎年入れ替えがあるので、生徒たちにとっては緊張感を持って勉強することにつながっていると思います。生徒たちが、学校にいらる夜7時半ぎりぎりまで勉強している姿をよく見かけますね。多くの先生方がつきっきりで指導してくれています。

部活動をいちばんの目的に
入学してくる生徒たちへの
「学ぶ意識づけ」が重要です。

干場：星稜中学校でも一部習熟度別の授業を導入しています。

藤高先生（以下、藤高）数学と英語で習熟度別に授業を行っています。しかしそもそも生徒数が少ないこと、教員や教室の数などの問題で、本当の習熟度別というには課題も残っています。現在よりよい方策を目指して、検討を重ねているところです。

干場：その他にも、一定の点数を取れなければ単位を与えないというクリアポイント制、またこの一年間は土曜日1・2限を授業とし、前年よりも120から130時間授業時数を増やすなど、試行的なものも含めて学習面でのさまざまな取り組みを行っています。

藤高：野球・サッカー、陸上など多くの強い部活を擁する星稜中学では、入学してくる生徒の7割が部活を一番の目的とし

星稜中学校・星稜高等学校
干場久男 校長

生徒一人ひとりの個性と能力を引出し、
それをさらに伸ばす。
星稜中学校・星稜高等学校は
共通の教育方針のもと、
バランスの取れた人間を育てていきます。





星稜高等学校
山森雅樹 教諭

山森：反対に高校、特にAコースの生徒

**徳・知・体のバランスが
取れた人間を育てるために
一貫教育を強化していきたい。**

て志望してくるのが現状です。加えて、星稜高校へとエスカレーター式に進学することもできます。中高の6年間を見据えることができる学校のメリットはもちろん大きいですが、そこには「部活だけをしていても進学できる」と生徒たちが考えてしまいかねないデメリットもあります。

干場：そうですね。そのままでも高校に進学できる状況で、どう学びへのモチベーションを高めていくかは非常に重要な課題です。

藤高：はい。部活動だけではなく、学ばうとする意識づけを強くするための新しい取り組みを検討し、実行に移しているのが星稜中学の現在ですね。中高一貫のメリットを最大化し、同時にデメリットを克服していくのが私たちの教育の目標です。

たちには勉強だけ、知識を詰め込むだけの人間にならないように心がけて指導しています。ともすれば進学だけを指していればいいと周囲も考えてしまいがちなAコースですが、学校全体として行う、人間的な成長につながる取り組みには他のコースと同じように参加させていますし、部活動に参加することもできます。



星稜中学校
藤高敏範 教諭

干場：やはり大切なのは人間としてバランスが取れるかどうかです。勉強、部活、生活面のどれが欠けてもいけない。中学・高校それぞれの年代に違いはあるでしょうが、共通してバランスの取れた人間へと導く教育の実践に私たちは責任があります。

山森：一人ひとりの生徒を、6年間にわたって一本筋の通った教育理念のもとで指導できる環境は、人間を育てるといふ教育目的にも適っています。

藤高：だからこそ、より質の高い中高一貫教育を目指していく必要もあるでしょう。今後一層中学高校の連携を深めて、一貫教育の優れた部分を伸ばしていきたいものです。

干場：よりよい中高一貫教育を行う学校としてどうあるべきかは、もちろん私にとっても重要なテーマです。新しい時代の星稜中学校・星稜高等学校に向けて、私たち教職員も切磋琢磨しながら進んでいきたい。そう思っています。

私が星稜で
学んだこと



伊藤 歩

H18年度星稜中学校卒
H21年度星稜高等学校卒

中学進学の際に、小学校2年生から続けてきたサッカーに思い切り取り組みたいと思って、富山県出身でしたが、サッカー部が中学・高校ともに全国レベルの星稜に進学を決めました。僕は高校ではBコースに所属していました。Bコースなら勉強と部活の両方を頑張れると思ったからです。

星稜に来て一番よかったのは、勉強もスポーツも競争し合える友人に出会えたことでした。人見知りだった僕が、自然に溶け込めたのも星稜ならではの雰囲気があったからなのかもしれません。中学入学から高校卒業まで6年間付き合い合う友達もサッカー部には多く、その分、他の中学校に進学した友達より濃い友人関係が築けたと思います。

建学の精神にもある「誠実にして社会に役立つ人間」とは、自分の意思をしっかり持って、意思を貫く強さを持ち、周りとも協調して行動できる人間だと僕は思います。在学中に少しは近づけたと思いますが、まだまだ足りていない部分も多いです。将来、人の上に立つて仕事をするのにふさわしい人間になれるように努力を続けていきたいと思っています。

※平成21年度星稜高等学校卒業証書授与式で「日本私立中学高等学校連合会会長賞」を受賞

子どもたちの心身が
健やかに成長するために
「食」は非常に重要です。



「一生懸命食べなさい」。これはかつて私が自分の子どもに言ってきたことのひとつです。今でこそ食育という言葉が注目をされていますが、今も昔も変わらず食べることはそのまま生きることに直結している、いわば人間の原点です。その大切さを幼い時期にこそ感じてほしいと考えています。食が幼児の成長にもたらす影響は、心身ともに非常に大きいものです。

たとえば、朝早く起きて朝食をしつかりと食べてくる子どもは、あわてて起きて朝御飯をゆっくりと食べられない子に比べて落ち着いており、心にゆとりが感じられます。また野菜をちゃんと食べる子どもは精神的に安定するという統計もあります。食べることに積極的で、食事をおいしく食べる子ども、給食

食べることは生きることの原点。 星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園では これからの成長の基盤となる 「食」を大切にしています。



でも進んでおかわりをするような子は、体だけではなく心も着実に成長していきます。「食」は、健やかな成長の基盤になるものです。そこから子どもたちは次のステップへと進んでいくのです。



週2回の手作りお弁当は
親子のコミュニケーションの
要にもなっています。

そんな食の重要性を踏まえて、星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園では昼食に関する取り組みには、特に注意しています。

まず特徴的なのは、当園の伝統とも言える、週2回の手作りお弁当の日です。原則として週2日を保護者の方の手作りお弁当の日とし、保護者の方が手作りにしたお弁当を子どもたちが持参する日としています。この取り組みの目指すところは、子どもたちに食への関心を持たせること、また親子の絆・コミュニケーションの一助となることです。

保護者の方々にとって、週2回のお弁当づくりは決して楽なことではないでしょう。しかし、そのお弁当から子どもたちが感じる愛情や感動は何にも代えられないものです。お弁当箱のふたを開けたとき、かわいい、きれいと喜ぶ園児の



顔を保護者の方にお見せする機会が少ないのは残念ですが、お昼の時間に参観できる日も設定しています。ぜひ一度、お子様の笑顔をご覧になってください。

近年は中学・高校も給食の学校が増えてきて、手作りお弁当を食べる機会はいぶん減ってしまいました。私個人もそうですが、母親の作ってくれたお弁当というのは、たとえその時は理解できなくても、その後ずっと忘れることのない愛情を感じられるものだと思います。私の幼い時代とは違って今はコンビ二もあり、スーパーの安い惣菜弁当が話題になる時代でもあります。だからこそ親子が直接かわる手作りの大切さも増しているのではないのでしょうか。「ただおなか膨れればいい」ではなく、お子様の好きなものや嫌いなもの、ある

星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園
大宮弘一 園長



いは体調などをよく知る保護者の方の手作りお弁当こそ親子の絆であり、忘れられない愛情や家庭の味を凝縮したものなのだと思います。このところ、お弁当づくりを楽しみにされる保護者の方が増えてきたという話も聞いています。それは大変喜ばしいことですね。

**何よりもおいしく、たのしく
一生懸命に食べることを
この時期に学んでほしい。**

手作りお弁当以外の取り組みとしては、お楽しみ給食の日というものも設けています。カレーライスやちらし寿司、炊き込みご飯など、またセレクトメニューとして通常の給食ではできない献立を複数用意して事前にメニューを



配布し、自分が食べたいメニューを保護者の方と一緒に選んでもらっています。これもまた、食への関心と親子のコミュニケーションを深めるための取り組みと言えるでしょう。その他にも行事イベントとして、十数種類のメニューを並べたバイキングも実施しています。

親子の絆を深めるきっかけとしての手作りお弁当、自分の食べるものを選ぶ経験としてのの楽しみ給食やバイキング、好きなもの嫌いなものも含め、みんなと同じものを一緒に食べる機会としての給食など、それぞれの取り組みから子どもたちは多くのものを得ていることでしよう。

そこに共通しているのは、子どもたちにはまず食べることを好きになつてほしいという考えです。好き嫌いの克服も大切ですが、それよりもおいしく楽しく、一生懸命に食べることを覚えてもらいたいと私は考えています。

子どもたちが園に入ってくるのは3才。そして、その先の人生をずっと食べることで生きていきます。今後成長していく人間としての基盤づくり、健康な心身をつくる最初の一步を着実に踏み出してもらうために、星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園では「食」にまつわるさまざまな取り組みをこれからも大切に継続していきます。





星稜高等学校 池端明日美 教諭

(世界史担当・バドミントン部顧問)

好きなものを突き詰めていく楽しさ。
生徒たちにはそれを知ってほしい。

星稜高校で教壇に立ち6年になります。常勤となつて3年、それ以前の3年間は大学院で古代ギリシア史の研究を続けながら、非常勤の教員として世界史の授業を受け持っていました。

研究の道を歩んでいくつもりだった私は、それまで教師になろうと考えたことがほとんどありませんでした。その考えを180度変え、学会から学校へと舞台を移すきっかけになったのは、母校星稜高校での教育実習です。そこで、歴史を学問として研究していく以上に、これから未来をつくっていく高校生たちへ世界史の楽しさや勉強の面白さを伝えていく仕事に大きな意義と魅力を感じて、教師という職を選んだんです。

自分が好きなものとことんまで突き詰めていく楽しさ

は何にも代えがたいものです。それは私にとつては歴史を学ぶことでした。星稜高校の生徒たちには、何でもいから自分が本当に好きだと思えるものを見つけ、それを追い求める楽しさを知ってほしいと考えています。

歴史の勉強をするのは教師になった今も大好きですから、そ

好きなことを心から楽しんでいる。 そんな大人の見本でありたい。



同じ授業であっても、去年よりいい授業ができるように毎年改善しています。

れを生徒たちに教えている時もとても楽しいんです。私は生徒たちに学問を教える教師であると同時に、「自分の好きなことを心から楽しんでいる大人」の身近な見本でありたい。いつもそう思っています。

**生徒が自主的に取り組む
環境をつくるのが
教師としての役割であり目標です。**

部活動ではバドミントン部の顧問をしています。今では県大会で準優勝する強い部になりましたが、当初は弱く、しかも顧問になった私はバドミントンの経験がないどころか、それまで運動着もろくに着たことがありませんでした。

この数年間、私が特別な指導をしたわけではありません。むしろ生徒の自主性に任せよう、そのための環境づくりに徹しようとしてきたことが、この結果につな

がったのではないのでしょうか。

バドミントン部では、練習メニューも練習試合の相手もキャプテンを中心に部員たちが考えていて、そのキャプテンも部員たちが話し合つて選出しています。バドミントンを好きな生徒たちが自主的に活動に取り組むことで、競技者としても人間としても成長してきた結果、この好成績につながってきたのだと思います。

今は私にとつても、バドミントンは歴史と並ぶくらい好きなものになりました。世界史が苦手だった生徒が「今は授業が楽しい」と言ってくれることもあります。相手が好きなものを新たに好きになり、一緒に楽しみながら成長することができる。研究職ではこんな喜びは得られなかったかもしれません。教師という仕事は、大きな責任とやりがいを与えてくれるすばらしい職業だと思っています。



毎年行われる「星稜historical tour」も担当しています。

★ 金沢星稜大学就職・キャリア支援サイト『ほしなび』オープン



金沢星稜大学生のための、就職・キャリア支援サイトがウェブ上にオープンしました。企業説明会情報や就職課長からのメッセージ、就活準備特集などお役立ち情報が満載のウェブページです。

このウェブサイトは、在学生はログインしてより細かな就職活動情報を得ることが出来ます。

また、保護者の方も自由に見ることが出来ますので、学生たちの就職活動の現状についてもご理解いただけます。

★ 保護者のための就職ガイダンス開催！

11月29日(日)、本館101講義室において「保護者のための就職ガイダンス」を開催しました。大学では、学生が自信を持って就職活動をするためには、保護者のサポートが不可欠だと考えています。

ちゆめりを持てるように親子で話し合うこと、また見守っていることをさりげなく伝えてほしいとお話もあり、集まった約150名の保護者の方々は、メモを取りながら情報収集に余念がない様子でした。保護者のみなさんには、就職課で作成したマニュアル「就職は親で決まる」も配布されました。

この日はまず、㈱リクルート北陸支社ゼネラルマネージャーの松田和也氏より「厳しい就職戦線を勝ち抜く方法」と題し、今どきの就職活動の心構えについて詳しく説明があった後、学生をサポートするポイントが伝えられました。「採用ケーススタディ」では、3つの業界からお招きした企業の採用担当者(金沢信用金庫 池端進氏、大正製薬㈱鈴木恒夫氏、日本通運㈱桐谷昌嗣氏)から、採用したい学生についての話の他、「コミュニケーション能力」が試される企業訪問や面接時に企業が求めている点などのお話がありました。忙しいスケジュールの中で就活する学生が、少しでも気持ち



★ デンソーカップ チャレンジサッカー 本学小松崎サッカー部監督が 東海・北信越選抜監督に 本学から2選手の選出も！

優秀なサッカー人材の発掘・育成を目指す全国大学地域選抜大会「デンソーカップチャレンジサッカー」(平成22年3月5日～3月7日、宮崎県で開催)の東海・北信越選抜選手21名に、本学から大野翔平さん(経済学部3年・本学サッカー部主将・MF・2年連続)と高浦勇輔さん(経済学部3年・GK・初)が選出されました。

宮崎県で開催された本戦では、大野翔平さんが出場を果たしました。

また、昨年・昨年と東海・北信越選抜のコーチを務めた本学サッカー部小松崎監督が、北信越から初の監督を務めました。小松崎監督は、「昨年にコーチとして東海・北信越選抜の初優勝という快挙に貢献し、さらに今年は監督としてチームを優勝に導きました。」



★ 「行列のできる法律相談所」 住田弁護士が講演



11月3日(火・祝)に稲置講堂にて石川県宅地建物取引業協会主催、星稜ワシカル特別講座が開催されました。

今回はテレビ番組「行列のできる法律相談所」でおなじみの弁護士・住田裕子氏をお招きし、不動産についての法律相談内容を、ご自身の経験も踏まえお話ししました。難しい法律用語も分かりやすく解説していただき、知って得する最新の法律内容など業界関係者はもちろんのこと、学生にも理解しやすい話でした。また後半では、宅建協会会長・間蔵信行氏とのトークディスカッションを行い、不動産にまつわる法律問題のトラブル事例や、その対処法など、特に不動産売買や賃貸などを考えている方にとっては今後のよい参考になるお話でした。

※星稜ワシカル講座 ワシコイン(500円)で誰でも受講可能なカルチャー講座の愛称です。毎月様々なテーマで講演会等を開催しています。

★ 学生たちが 雪かきボランティア

金沢市の仲介で森山校下町会連合会と「学生等雪かきボランティア協定」を結ぶ本学の人間科学部スポーツ学科池田幸應ゼミの学生たちが、森山小学校校下の通学路の除雪作業を行いました。

1月13日(水)から14日(木)にかけて県内には約30cmほどの雪が積もり、町会からの要請で学生たちが除雪作業に出動。すれ違う人々と元気の挨拶を交わしながら手際よく歩道などの雪かきを進めました。地域の方々の役に立ちたいという意識の高い学生たちの活動に、地域の方々からは温かい言葉をかけていただきました。



短 「2年生による就職体験談」を開催

12月16日(水)、すでに内定が決まっている2年次の就職体験談を聞く就職ガイダンスを開催しました。

谷島範恭就職委員長によるコーディネートで、8名の2年次に就職活動、採用試験についての体験とアドバイスを語ってもらいました。

これから就職活動が始める1年生は真剣な表情で聞いていました。

短 女性を犯罪被害から守る「防犯講習会」を開催



12月24日(木)に「女性を犯罪被害から守る」をテーマに石川県警察本部生活安全企画課の方による防犯講習会を開催しました。学生が襲われた時を想定した身の守り方について講師の方より、実演講習を受けました。



短 クラブ戦績

バレーボール部 ※金沢星稜大学との合同チームで参加

□第57回秋季北信越大学男女バレーボール選手権大会

●2部残留

バドミントン部 ※金沢星稜大学との合同チームで参加

□第56回北信越大学バドミントン選手権大会

●女子2部 3位

ソフトテニス部 ※金沢星稜大学との合同チームで参加

□第55回 北信越学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会出場

□第108回 北信越学生ソフトテニス選手権大会出場

□大学対抗戦

《個人戦》堂高・柴田(金沢星稜大) ベスト16

高 コース別の目的地で思い出に残る修学旅行

12月1日(火)から4日(金)にかけて、1年生のAコースは東京に、Bコースは北九州に、Pコースは沖縄に、それぞれ行きました。

Aコースは、初日に国立科学博物館、羽田JAL整備場を見学した後、アクアシティお台場で夕食をとりました。2日目は、東京大学、早稲田大学を訪問し、その後特別に大学訪問を行いました。その後、劇団四季の「アイダ」を観ました。3日目は、東京デイズニラランド、4日目は、東京証券取引所、浅草を見学しました。

Bコースは1隊、2隊に分かれ太宰府

□第41回北陸学生ソフトテニス新人大会
《個人戦》丸谷・虎谷(金沢星稜大学)準優勝
《個人戦》堂高・柴田(金沢星稜大学)ベスト8

陸上競技部 ※金沢星稜大学との合同チームで参加

□第40回北信越学生陸上競技選手権大会
●4×100mリレー 決勝(4走) 第2位

2年 高田 真衣

空手道部

□第22回金沢市空手道選手権大会
●成年女子組手 優勝

1年 西村 春香

□第17回北信越学生空手道連盟新人戦

●女子組手 第3位
1年 西村 春香





★ 高 冬季体育大会

12月15日(火)・16日(水)の2日間、1、2年生対象の体育大会を行いました。ドッジボール、バスケットボール、バレーボール、男女混合ソフトバレーボール、サッカー、バドミントン、テニス、柔道、剣道、ダンスの各競技で熱戦が繰り広げられました。



天満宮、被爆者体験講話、長崎平和公園、長崎市内自主プラン、ハウステンボス、阿蘇山、猿まわし劇場など4日間の旅行を行いました。
Pコースは、島探検サイクリング、スノーケリング体験、万座毛、佐喜真美術館、首里城公園・守礼の門、国際通り散策、平和記念資料館、ひめゆりの塔などを訪れました。

★ 高 学生科学賞1等を受賞

第53回日本学生科学賞の中央審査で、樋口陽平さん(3年)が研究「止水性生物多様性の現状と保全」で1等を受賞しました。

★ 高 吹奏楽部 チャリティーコンサート

12月20日(日)、第14回歳末たすけあいチャリティーコンサートが金沢駅鼓門下で行われました。午後2時からと3時からの2回吹奏楽部の生徒が演奏しました。風が強く、時折り雪も舞う中、本当にたくさんの方にお集まりいただきました。演奏を聴いてくださった方々、募金にご協力いただいた方々、ありがとうございました。



★ 高 サッカー部 全国大会で奮闘

第88回全国高校サッカー選手権大会が昨年の12月30日(水)から開催されました。
12月31日(木)第1回戦(vs佐賀東高校)では、同点の末のPKにより勝利しました。続く1月2日(土)の2回戦(vs高知高校)では、ゲーム後半に1点を許し、惜しくも敗退となりました。

★ 高 13年連続石川県 総合体育大会総合優勝

平成21年度石川県総合体育大会総合成績において、本校が13年連続34回目の最優秀校となりました。また、男子総合成績・女子総合成績でも最優秀校となり、9回目の3冠達成となりました。

★ 中高 スキー部好調! 全国大会出場、成績

スキー部は、今シーズン好調で、次の大会に出場しました。

- 全国高等学校スキー大会
 - 北海道・富良野(2/27)
 - 石川千尋(アルペン女子回転9位)
 - 平口絵理
- 国民体育大会冬季大会スキー競技会
 - 北海道・札幌(2/25、28)
 - 小清水亮・石川千尋・平口絵理
- 全国高等学校選抜スキー大会
 - 北海道・富良野(3/12、15)
 - 石川千尋・平口絵理・小清水亮
- 全国中学校スキー大会
 - 岩手県・八幡平市(2/4、6)
 - 高橋優介



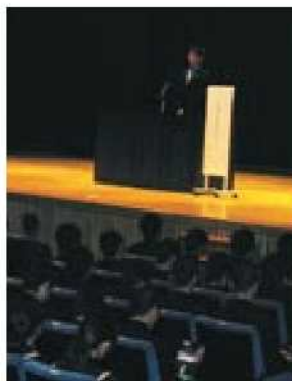
★ クラスごとに 総合学習発表

総合学習で学んだことを、クラスごとにテーマを決めて、発表会を行いました。環境、生活、リユースといった、社会的に関心のあるものの発表がありました。3年生は劇を行い、クラスが団結して、演技する人や照明担当、音響担当など各パートに分かれて協力し合っていました。



★ 講演会

総合学習の「環境」で、「外部の方の話を聞く」ことで人生を考えるきっかけになるようにと、今回はミリオンスターズ端保聡氏、森慎二氏、山出芳敬氏をお招きして、体験談などを聞きました。生徒達は自分に当てはめながら真剣に話に聞き入りました。



★ カルタ大会

12月20日(日)、カルタ大会が行われました。数人ずつのグループに分かれて、対戦しました。対戦形式ですが、みんな楽しんでいました。



★ クラブ戦績

- 第89回河北潟一周駅伝競走大会
 - 高校の部 第1位
 - 第5区間 第1位 人見 佑亮
 - 第6区間 第1位 水井 博道
- 第58回元旦競歩大会
 - 10km競歩 第2位 仁和光
- 第72回石川県耐寒継走選手権大会
 - 第2部高校A組 第2位
 - 第3部女子A組 第2位
 - 女子A区間賞 第1区 牧川 恵利
- 第48回白山市美川一周耐寒継走大会
 - 第1位
- 平成21年度石川県6人制バレーボール総合男女選手権大会
 - 女子 第2位
- 第41回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会 石川大会
 - 女子 第3位
- 平成21年度石川県高等学校ダブルステニス選手権大会
 - 男子優勝 佐々木 宏彰・玉川 喜洋
 - 女子優勝 干場 優花・井波 奈津美
 - 女子 第3位 村田 優里・中村 萌美

- 平成21年度第5回ウィルソンチャレンジカップ北信越テニス団体選手権
 - 女子 優勝
 - 男子 準優勝
- 石川県高等学校ソフトテニス金沢地区インドア大会
 - 男子個人 第1位 高木 正司・京崎 翼
 - 女子個人 第3位 虎谷 みのり・沢田 杏奈
- 平成21年度金沢地区高等学校ハンドボール大会
 - 女子 優勝
- 平成21年度石川県高等学校総合体育大会
 - 女子ジャイアントスラローム競技 第1位 石川 千尋
 - 女子スラローム競技 第1位 石川 千尋
- 平成21年度石川県高等学校総合体育大会 第46回石川県高等学校スキー選手権大会
 - 女子アルペン総合 第1位
 - 女子総合 第2位
- 第59回全国高等学校スキー大会
 - アルペン競技(女子スラローム) 第9位 石川 千尋
- 平成21年度石川県高等学校冬季錬成大会(弓道)
 - 男子団体 優勝
- 第18回松本旗争奪 石川県高等学校剣道選抜大会
 - 女子団体 優勝

- 第19回庄川清流杯北信越高校剣道新人大会
 - 女子団体 第3位
- 第16回石川県高等学校空手道冬季錬成大会
 - 女子団体組手 第1位
- 第22回石川県高等学校ヴォーカルアンサンブルコンテスト
 - 銅賞
- 第17回石川県高等学校かるた選手権大会
 - 第1部 準優勝 飯田 花菜子
 - 第2部 優勝 荒木 奈々
- 第18回石川県高等学校かるた新春大会
 - 有段者の部 優勝 飯田 花菜子
 - 経験者の部 優勝 荒木 奈々
- 石川県高等学校体育連盟表彰
 - 総合最優秀校
 - 男子最優秀校
 - 女子最優秀校
 - 男子トランポリン部
 - 女子トランポリン部



★幼稚園
★輝け！
★未来の巨匠たち★

情操教育の一貫として、2年前にスタートした年長児の21世紀美術館見学。今年は、雪の舞う金沢らしい日でしたが、年長児65名、教師4名、金沢星稜大学人間科学部こども学科の学生5名、保護者の方13名が、市民ギャラリーにて市内小中学校の工作や絵画と、レアンドロ・エリッヒの『フミング・ブル』を鑑賞しました。
子どもたちは小グループに分かれ、1つ1つの作品の前で立ち止まり、力作や芸術作に見入っていました。芸術は奥が深いですね。



★とんと劇場★

毎年、可愛い人形劇とユニークなおはなしで楽しませてくれる『劇団とんと』さん。今回は、皆のよく知っている『3匹の子ブタ』でした。
この日は来年度入園の未就園児さんをお招きして、在園児と一緒に楽しみました。みんな、笑いつばなしだったんですよ！



★鬼はー外！福はー内！★

おこりんぼうの鬼、泣き虫の鬼、めんどくさがりやの鬼……。節分には、みんなで豆をまいて自分の中の鬼を追い出して福を呼びます。
今年の恵方は西南西。幸せを願って、無言でのり巻きの丸かぶり。お土産として、今年も、鬼とお多福の『上生菓子』を持ち帰りました。口に入れる前に、まずは目で楽しんで、触れた時の感触を楽しんで、和菓子の魅力を十分に感じて欲しいと思います。



★幼稚園
★21世紀美術館へ★

1月15日（金）、年長児が21世紀美術館に出かけました。中小合同展では、小学生の面白いさまざまな作品に感動していました。『すごい！先生、こんなのある』と興味津々な様子で作品に見入っていました。この日、子どもたちは、芸術の不思議な空間を体験することができました。



★表現あそびの会★

2月4日（木）・5日（金）、表現あそびの会が行われました。クラスの友達や先生と協力してつくりあげてきたきあそび・歌・楽器あそび、大きな拍手してもらったことで、達成感や感動を、より一層味わうことができました。



★鬼のロールケーキづくり★

2月3日（水）、豆まき会の日、みんなで鬼のロールケーキづくりを楽しみました。『ほらー！みてみて』と自分の鬼を満足そうに友達や先生にみせる姿が印象的でした。子どもってアートの天才！かもしれませんね。



金沢星稜大学 総合研究所 だより



幼稚園と大学が連携し 「子育て夢ステーション事業」に 取り組んでいます！

稲置学園ならではの素晴らしい子育て夢ステーション事業を

金沢星稜大学人間科学部こども学科 准教授 北川節子

星稜幼稚園において私立幼稚園子育て支援（金沢子育て夢ステーション）事業が平成21年10月から開始されました。事業内容としては、月2回程度のペースで地域の未就園の親子が集まり、様々な遊びや活動を通してこどもとのふれあいや親同士の交流を図る「親子ふれあい教室」を開催しています。さらに親子で楽しくリズム遊びを体験する「リトミック教室」、こどもの発育や子育てについて専門家からアドバイスをうける「こどものこころ講座」、父親と子ども、父親同士の交流を図る「パパ教室」などが予定されています。

金沢市内のいくつかの幼稚園では、この金沢子育て夢ステーションが開催されていますが、星稜幼稚園での夢ステーションの特徴は、やはり大学が協力して事業を進めているという点にあるでしょう。幼児教育や心理・保健・医療・児童福祉、言語・環境など様々な専門性をもった教員がバックアップできるところが他の幼稚園や保育所にはない強みだと言えます。星稜幼稚園の先生方が蓄積されてきた幼児教育の実践力、それに大学教員の専門性が加わることにより、他ではみられない素晴らしい子育て夢ステーションが展開できると信じています。将来的にはそのような場に学生も加わることで、子育て夢ステーションが新鮮な息吹にあふれる事業となり、学生にとっては地域における幼稚園を通して子育て支援の在り方を学ぶ貴重な機会となるようにと願っています。

この夢ステーション事業はまだ始

まったばかりですが、この事業が今後さらに継続・発展し、特色ある幼稚園事業として地域に広く浸透し、地域の方々からも喜んでいただけるよう期待しています。

金沢星稜大学



星 稜 INFORMATION

学園衛生委員会より

「食の安全」の講演会を開催

職員の健康に対する知識と意識の向上を目的に、1月27日（水）、本学園産業医の南昌秀先生を講師にお迎えして「食の安全—こんなものを食べると大変!—」と題した講演会が、大学にて開催され、約20名の教職員が参加しました。

釘やバターナイフ、桃の種などの異物を飲み込んでしまった場合や、柿や酢こんぶを大量に摂取した場合に起こる体内の異常について事例紹介があり、その危険性や対処法についてユーモアを交えて分かりやすく説明いただきました。

また、南先生は、参加した職員からの血圧のしくみやインフルエンザの状況など健康に関する多くの質問に対し、最新の情報とともに丁寧に答えていただきました。



星稜中学校と月ヶ瀬中学校との交流

第一弾 両校教員が意見交換

昨年7月、初代理事長生誕100年の事業の一環として、初代理事長生誕の地である奈良県月ヶ瀬を訪問した際に、星稜中学校と月ヶ瀬中学校との交流について話し合いの機会が持たれました。12月19日（土）には、月ヶ瀬中学校の西浦校長をはじめ教員・職員の方々が来学され、星稜中学校の教員と、教育や取り組み等についての情報交換のほか、今後の交流の内容や進め方などについて意見を交わしました。意見交換後、校舎等施設を案内しました。



”子育て夢ステーション“ なんと心地よい響きのフリーズでしょう！

星稜幼稚園 園長 大宮弘一

私たちは「幼稚園としての機能を何とか外に向けて生かせないだろうか？」「幼稚園をもっと知ってほしい！」さらには『地域コミュニティの核に幼稚園がなければ良いなあ』との思いから、金沢市の本事業に参加し、スタートいたしました。

幸いにも大学の宮崎正史人間科学部長や子ども学科の各分野のスペシャリストの先生方に多大なるご支援をいただきながら、手あそび歌やお絵かき、自由遊び、悩み相談など幼稚園の先生も一緒に奮闘しながら進んでいます。

参加された保護者の方からは『大変楽しかった！また来たい！参考になった！』等のうれしい感想も聞かれました。また、お母さんに抱っこされたり、自由にお絵かきしたり、遊具（おもちゃ）で遊んだりと思い思いにすごしている子どもの姿は本当にほほえましく思わず笑みがこぼれます。

この「子育て夢ステーション」が「肩肘張るものでなく気楽に訪れ自然に語り合えるサロンとして活用されればいいなあ」と思っています。そのことが子育て中のお母さん方の輪を広げ、私たち自身の研鑽にもつながると考えます。まさに「一石二鳥になれば最高ですね」。



夢ステーション事業とは

金沢市では平成17年3月少子化対策推進行動計画として「かなざわ子育て夢プラン2005」が策定されました。

「子育て夢ステーション」は上記の計画の「身近な地域における子育て支援機能の充実」の施策であり、保育所、幼稚園、児童館が「身近な子育て支援の拠点の場」とされています。

そこでは、地域の妊産婦や乳幼児をもつ保護者が気軽に育児の相談や育児講座に参加でき、かつ、友達づくりが行なえるよう配慮された事業が展開されています。

その数は年々増加し、平成21年には保育所81園（112園中）、幼稚園15園（38園中）、さらに地区児童館30か所で行われています。

2010年4月に金沢星稜大学に経営学科が誕生！

2010年4月より、経済学部現代マネジメント学科が経済学部経営学科へと名称変更します。

経営学科学びの特色 その1 企業が求める実務能力を育成するカリキュラム

企業をどう管理運営していくのか。経営・マネジメントの仕組み、社会の構造・機能に関する基礎的知識を身につけます。また、企業が求める実務能力を兼ね備えた人材の育成を目指します。将来のビジネスシーンで有効な資格取得のための実学的なカリキュラムが用意されています。

経営学科学びの特色 その2 様々な分野から幅広い知識と国際的な視野を養う

学科必修	経営学入門 簿記原理Ⅰ ビジネス概論	経営学必修として、経営学入門・簿記原理Ⅰ・ビジネス概論が必修科目として設定されており、経営学の基礎を学びます。
学科選択必修	経営・マーケティング系	経営戦略論、マーケティング論 ほか
	会計系	財務会計論、企業財務分析 ほか
	観光系	ツーリズム論、観光実務演習 ほか
学部選択	情報系	情報科学、情報システム論 ほか
	国際系	ビジネスイングリッシュⅠ～Ⅳ International BusinessⅠ～Ⅳ ほか
	法律系	国際法、税法 ほか

学部共通選択として、情報系、国際系、法律系の科目も開講します。
ネイティブによる英語で経済を学ぶ「ビジネスイングリッシュ」「インターナショナルビジネス」も開講予定です。

行事スケジュール (4月～6月)

金沢星稜大学

4	2日(金)	入学式
	5日(月)	新入生ガイダンス
	6日(火)・7日(水)	新入生学外研修(山中温泉)
	8日(木)・9日(金)	3年次学外研修(輪島)
	9日(金)	2～4年次履修登録締切
	10日(土)	新入生歓迎祭
	12日(月)	前期授業開始
	12日(月)～16日(金)	1年次履修登録期間
	13日(火)～16日(金)	学生検診
	15日(木)・16日(金)	2～4年次履修登録修正期間
5	21日(水)・22日(木)	1年次履修登録修正期間
	27日(火)・28日(水)	履修登録削除期間
	30日(金)	GW休講
5	22日(土)	経済学部二部学外研修
	29日(土)	稲友会(保護者会)総会
6	18日(金)	教員対象進学説明会
	26日(土)	オープンキャンパス

星稜女子短期大学

4	2日(金)	在学生オリエンテーション
	3日(土)	入学式
	6日(火)～8日(木)	新入生オリエンテーション
	9日(金)	新入生歓迎祭
	12日(月)	前期授業開始
6	12日(土)	体育祭

星稜高等学校

4	1日(木)	新2・3年クラス発表
	7日(水)	始業式、クラス写真撮影(2・3年)
	8日(木)	入学式
	9日(金)	新入生研修会、クラス写真撮影(1年)
	13日(火)～16日(金)	内科検診
	17日(土)	身体計測
	21日(水)	遠足
5	1日(土)	1・2年薬物乱用防止講演会
	6日(木)・7日(金)	中間プレテストA
	14日(金)	1年進路適性検査
	17日(月)～20日(木)	中間試験
	20日(木)	県総体・総文激励会
	28日(金)	避難訓練
	28日(金)	避難訓練
6	3日(木)～6日(日)	石川県高校総体・総文
	8日(火)～11日(金)	歯科検診
	18日(金)・19日(土)	期末プレテストA
	19日(土)・20日(日)	北信越高等学校体育大会

星稜中学校

4	8日(木)	入学式
	12日(月)	1年オリエンテーション
	13日(火)	自転車通学説明会、クラス写真撮影
	17日(土)	身体計測
	30日(金)	交通安全教室
5	13日(木)～16日(日)	金沢市春季大会
	18日(火)・19日(水)	中間試験
	29日(土)	授業参観、3年進路説明会
6	3日(木)・4日(金)	写生大会
	18日(金)	激励会
	19日(土)～21日(月)	県体予選
	29日(火)～7月1日(木)	期末試験

星稜幼稚園

4	8日(木)	始業式
	10日(土)	入園式
	30日(金)	保育参観、保護者会総会
5	15日(土)	個人懇談会
	20日(木)	親子バス遠足
	26日(水)	オープンハウス
	27日(木)	オープンハウス
	29日(土)	個人懇談会
6	1日(火)	プール開き
	16日(水)	アスレバール石川
	24日(木)	オープンハウス
	25日(金)	オープンハウス

星稜泉野幼稚園

4	8日(木)	始業式
	10日(土)	入園式
	23日(金)	保護者会総会
5	15日(土)	個人懇談会
	18日(火)	親子バス遠足
	21日(金)	にこにこ参観
	27日(木)	オープンハウス
	28日(金)	オープンハウス
	29日(土)	個人懇談会
	29日(土)	個人懇談会
6	2日(水)	にこにこ参観
	11日(金)	にこにこ参観
	16日(水)	アスレバール石川
	22日(火)	にこにこ参観
	23日(水)	オープンハウス
	24日(木)	オープンハウス

あとがき

世の中のデジタル化が進み、情報スピードが速くなってきています。

ネット社会になって便利になりましたが、行き違いが生じると、争いになり兼ねません。今年は、「国民読書年」ということで、ゆっくりとした時間の中で、読書をしてはどうでしょうか。読書することで、「集中力」が高まるということが知られていることから、意識して読書することを、心がけたいものです。

学園情報誌として、「サ・エ・ラ」が愛読されるよう、多くの情報を提供していきたいと考えています。

星稜高等学校 事務室 橋本昌恒



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学

石川県金沢市御所町丑10-1
TEL076-253-3924(代表)
<http://www.seiryu-u.ac.jp>

星稜女子短期大学

石川県金沢市御所町西1
TEL076-253-5900(代表)
<http://www.seiryu.ac.jp>

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL076-252-2237(代表)
<http://www.seiryu-hs.jp>

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL076-252-2237(代表)
<http://www.seiryu-jhs.jp>

星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27
TEL076-252-5057(代表)
<http://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6-17-30
TEL076-244-5636(代表)
<http://kinder.seiryu.jp/izumino/>